

東京 川・まち漕策！「新春 水辺の新年会」

2004年も始まり、休みボケがまだ続いている私は1月10日朝早くEボートに参加するために目黒川に向かった。今回は約30人くらいの若者？中心に参加という内容でEボート3艇が出ることになりました。さあ出発！！

2004.01.29 木村 隆（全国水環境交流会・見習い）



「越後 菅名岳の麓道路にて」



「スタート地点の目黒川」
両側には桜並木



「天王洲！！」



「海上警察に挨拶の模様？」



コンテナ船でゴミを運んでくる
集積所

■1月なのに暖かい？

2004年になっても暖冬のせいか、とてもよい天気がつづいていていつ冬が来るのかなんて思う今日このごろ・・・「越後育ち」なので感覚が・・・なぜかこの時期は雪がないと違和感があります。この日はトレーナーシャツ1枚とジャンパーしか着てなくても冬なのに暑い陽気でした。ボートを漕いでいると汗がでてくる。

ちなみに故郷越後ではまだ2004年になっても雪が積もっていません。

■び～あんびしゃす目黒川

～まずは、上流へ～

スタート地点は北品川からEボートをおろし、まずは上流へ。まず、目黒川に入ってまず思ったことはコンクリート護岸の壁覆われて圧迫感がある。川の色はミドリ色でしたが、少し透明度もありました。川に浮かんでいるゴミも少なかったような気がします。臭いも、そんなには気にはならなかった。

天気が良かったので散歩している御老人や子供連れの家族がリバーサイドを歩いていて、手を振っていたり声をかけたりしてご近所の方々の注目の的でした。その両脇には桜並木があり、春になると桜がきれいだろうな～なんて思っていたら、もう五反田駅周辺まで来ていました。景色が同じだったせいかあっという間でした。

～それから下流へ～

流れに身を任せスタート地点に戻りさらに下流へGO！！しばらく下流に下って漕いでいたら突然川幅が広くなり、「あっ！木目デッキ」という歓声が、そう天王洲まで来ました。なぜか、この天王洲の周りは川が浅く、川底まで見えた。

他の艇より遅く出発したので、2艇を見失ってしまっていた。とりあえず天王洲を1周して休憩。

座り続けたせいなのか、腕より膝が痛かった。ただ休みすぎて体が鈍っているからだろう・・・。

～そのころ他の2艇は～

休憩所で話を聞くと、なんと2艇はレインボーブリッジをの近くまで行っていらした。その時に海上警察にも挨拶？をしてきたと言っていた。

その話を聞いて、我が艇もレインボーブリッジまで行くことに！！

■レインボーブリッジまで出発！！

日も陰り風が冷たくなってきてジャンパーを着込んでいざ出発。レイン



「レインボーブリッジだぜっ！！」

ポーブリッチに行く間には東京のゴミ集積所など、あまり見られない風景にも遭遇。こんな所でもゴミを処分している。たくさんコンテナが並べてあり、UFOキャッチャーみたいな感じでクレーンでコンテナを吊って処分しているみたいです。左の写真は、ちょうどコンテナを吊っています。

■～突然波が～

しばらくボートを漕いでいると、波が荒くなってきた。ここは川でなく、もう海だ。と言うことは、東京湾ですね。私は川でしかEボートをやったことが無く、こんな波が立つような所は初体験でした。首都高を潜って曲がったら、「あっレインボー！！」ついにレインボーブリッジが見えました。ここまで来たついでに、柱に触ってみようということになりました。

かなり荒波の中レインボーブリッジの柱に到着！！
ボートに乗っている艇友みんなが、ちょうど芝浦埠頭の犬曲の柱にタッチ！！なかなか柱には触れないので感動モノでした。柱の所からはお台場が一望。その頃太陽も落ちかけていました。

今回ははじめてこんな形でレポート書きましたが、まだ不慣れなので練習したいと思います。まだ今年も始まったばかりなので、いろいろなイベントや市民活動を中心に参加していきたいと思っています。

<事務局より>

このプロジェクトはしながわ観光協会はじめ川を活用したまちづくりをすすめる地元のみなさん、日本橋学生工房、NPO法人地域交流センター、そして全国水環境交流会が協働して企画、運営されたものです。水辺のまちづくりを目指す方、こうした活動に興味を持たれた方はお気軽に事務局までご連絡ください。

ー関連団体リンクー

しながわ観光協会

船清（ビー

ルごちそうさまでした）
T.Y.Harbar Brewing（懇親会でお世話に）
